

松陵
原稿募集
文藝部
〆切一月二十五日

氣味な感じを抱かせる世界の平和。我々の講和の問題等心配が多いそして日本が東洋で相当重要な立場にあるようになつて來ている。

此の事は喜ぶ可きか、悲しむ可きかは別として

が、我々日本人には十分わかつてゐるが、外國の人々にどれだけ認識されているかは疑問である。

案外我々の立場を理解してくれている外國人はすくないのではなからうかと考えてくるともつと日本と云うものを海外に知

學校長 關谷嘉門

たくなるものでもある
世界中が戦争の不安に
おびえつゝ、新しい年を
迎えた中で日本だけが
戦後としては最初の榮
しい華やかな正月を迎
えたようにみえる。

しかし實際はどうであ
ろうか正月の様相が示
すほどには樂觀して居
れないと思われる。朝
鮮の動亂が何となく無

又好むと好まないとにかく、わらず大切な事である日本が自由主義の側で重要な役割を持つことは疑いない。そしてそれは現在将来ととも若い人々、取り分けて社會の指導者中堅となる可き学生達に大きな責任が、かつてくるに違いない。日本は平和を望んでいる國であり、東洋で重要な地位にある國であること

てくるそしてその仕事はやはり新しい教育を受けつゝある現在の青年学生達の責務であると確信する。そこで前に述べたような責任を果すためには平凡な事柄ではあるがきわめて當然に學生が日々の学習に精進することになによりも大切になってくるのではないであらうか。

のため、自然足は外へ向々と足は戦後はやり出した娯楽場へ行のが定石である。

悲慘な戦争と戦後の混亂の中から新しい将来を開く道としてゐる学徒にもその波を極すものに娯樂がある娯樂にも色々種類がある娯合によつては良くもなるが、悪くもなる学生の娯樂は限られてゐるが、大の人は世界よりも廣くその求め方には種々ある多になつて遊び動は數種目に限られるし、休暇中は無活動といつても

[illegible]

休眼中は学校の出入り
極度に制限されるし、校
生活の指導はどうであつ
か、もつと積極的に休眼
の対策（学習指導、文
書の開催、讀書會、文
化のための集会、各町村学生
を通しての指導等幾らで
考えられる、只なかの
）と取締るばかりが良い

!

今学期の生徒會に課せられた仕事は數多ある、二える、本校の新聞が全員購
學期の役員改選後生徒會は讀と云うしつかりした基礎
多くの問題を解決した
選舉法案と豫算に關する細迄やつて来たと思ふ全國各
則を決議し生徒會重要法案 高校の新聞は皆全員購讀の性
を立法化した、しかし法案ある、それは學校新聞の性
もそのみではないそのほか格から言つて當然の事であ
か種々の法案の提出が行が、本校は創刊當時が自
問題とする今学期にぞひ解由購讀制であつたため生徒
決しなければならぬ問題りみられなかつたそのため
に換錢会がある、卒業生を新聞の内容の向上は編集
送るために毎年在校生の手者の仕事の負担の加重のため
でひらかれてゐるもので年めにあまり望むや又生徒間

出発する機会がめぐまれた。学校新聞は生徒間の機關紙であると共に學校と家庭の連絡紙でもあるので全員購讀はかならず行なわれなければならない、そこで考へられるのは全員購讀に共なつて新聞の運營の方法である、第一に現在のまゝの新聞部を強化する、第二に各J・Rより委員を選出して新聞出版委員會を組織して編集させる、第三に運營は委員會、編集は新聞部にする等、その外色々の組合

に導入を申込んだのである。同好會である、運動關係に軟球、足球、同好會・文化系統・演劇同好會の三つが正式加入を申せし出でているそれにしげきとおされて近頃昇格運動をおぼろげにんとしたものに寫眞同好會、新聞、科学、音樂、劇研の各部、を地盤として一氣に發足しようとする企圖が露れてゐる。放送設備を利用したる部で運動をおこし加入申込みを出したる可能

自分達の学生々活をより良くして行くということを、忘れずに廣い氣持で廣い眼で見て欲しいが、しかし對テの火事祝的な態度はさげて欲しい、こゝに上げた問題はみな我々学園生活を向上させて行くのに重要なものばかりであるから良く生徒諸君の考えを反映させて欲しい、それが生徒會會員の義務なのである

報告書と學力検査だけ

高等學校入学希望者の選拔方法は去る九日決まり、縣教育委員會事務局から発表された、それによると出来るだけ多く進學させることを原則とし、中學校からの報告書に基き縣下一せに行う学力検査以外の面接や身体検査などは行わない、また中學校の報告書には(1)知能検査(2)学力検査(3)教育習慣検査(4)關人の社会的性格検査が、本校と北高校の二校で行

通り
▼学力検査願書締切日二月二十五日
▼学力検査二月十七日
▼各高校宛入学願書締切三月廿日
▼合格者發表三月廿五日
▼学力検査を行う科目は社會、國語、數學科の四科目である

又高校入学志願者の各學區検査場は全縣を十二學區に分け、能代山本學區の検査場は本校と北高校の二校で行

し、
に對
部々
部々
權を
して
的に
れば
に不
とは
ない
較的
度を
爲生

文化部長又はこれに準ずる者によつて、しめられていたので豫算問題は、常に文化部方面に有利で、年毎に、豫算がけず

は部長にも決議権を與える方に傾き先般のホームルームの投票の結果で可決決定されたのである

1

東北大学工学部通信工
科卒業、本年一月十六
日を以て本校先生に就
任、數學科を擔當せられ
市内大町新道にお住い
伊勢陸男君

(二五) 永らく肋膜炎
のため、山本組合病院に
入院中一月十五日死亡

優秀なる技術と秀れた材料の
スキーク靴

靴の田村

晶町 TEL 293